

平成23年10月3日

保護者 各位

伊達市長 仁志田 昇 司

(公 印 省 略)

積算線量計（ガラスバッジ）の分析結果について（送付）

このことについて、第1回目（8/1～8/31）の測定結果に係る「個人用報告書」を送付いたします。

ついては、別紙「ガラスバッジ測定結果報告書の見方」を参照し、「実効線量」をご確認ください。

なお、伊達市市政アドバイザーである福島医科大学放射線科教授 医学博士 矢戸文男先生から「今回の積算線量の結果については、健康に影響を与えるような積算線量ではない」とする専門的な知見をいただきました。

また、今回の積算線量及び今後の推移については、下記のアドバイスをいただいておりますのでお知らせします。

記

1 矢戸先生からのアドバイス

- (1) 今回の測定結果については、空間線量との関係からある程度予測された結果である。今後も除染を進めていくので、さらに数値は下がると思われる。
- (2) 今回の測定結果から、一年間の数値を予測すると、政府が定める年間20ミリシーベルト未満であり、健康への被害はないと言える。
- (3) 現在、9月～11月（3ヶ月）の積算線量を測定中であるが、ガラスバッジの着用方法を守り、この期間を正しく測定することが重要である。

2 健康相談会について

測定結果につきましては、上記「矢戸先生からのアドバイス」によりご理解いただきたいと思いますが、不安をお持ちの方または希望される方を対象として、健康相談会を開催する予定です。日程が決まりましたら、お知らせいたしますので、ぜひご利用ください。

3 その他

現在着用しているガラスバッジ本体の右上部に「11.09.01-0930」と表示されておりますが、9月1日から11月30日まで3ヶ月間着用するものです。